Senyoukai news

Vol.1

光　陽　苑

第二光陽苑

新町光陽苑

2016 春号

≪記事≫

■ 平成 28 年度を迎えて（P1）
- 新年度理事長挨拶
- 平成 28 年度 泉陽会強化目標
- 資格取得支援助成制度

■ 事業所からの報告・案内（P2）
- 第二光陽苑 空調設備更新工事
- 第三者評価 受講結果
- 納涼祭 開催案内

■〈 特集 〉スタッフ同期座談会（P3～4）
- 座談会テーマ
「これから叶えたい！私たちの夢・希望」
- 入社式、新任職員紹介

■ 法人からの報告・編集後記（P5）
- チャリティーコンサート義援金報告
- 理事・監事及び評議員報告
- 寄附報告
- 編集後記

社会福祉法人
泉陽会
2016／4／15 発行

◆光陽苑
◆第二光陽苑
◆新町光陽苑
◆第三光陽苑いずみ
◆上荻ふれあいの家
◆練馬区立関高齢者センター
／区民ホール（練馬区指定管理）
◆練馬区立石神井台敬老館（練馬区委託事業）
◆練馬区立南田中敬老館（練馬区委託事業）

＊「 平成 28 年度を迎えて 」＊

社会福祉法人 泉陽会　　理事長 加藤 修一

新年度を迎えるにあたり、まずもって皆様方のご支援のおかげで泉陽会は 27 年目のスタートを切ることができました。

また、練馬区立関高齢者センター・区民ホールの指定管理につきましては、平成 18 年度から 2 期 10 年の満期を迎え、今年度からまた新たに 5 年間、引き続きお仕事させていただくこととなりました。関町地区周辺の皆様方には大変お世話になり、また今後ともご指導いただきながら、地域のために尽力を注いでまいります。何卒よろしくお願いいたします。

改正社会福祉法等私たち社会福祉法人の環境は著しい変化を迎えており、地域における公益的な取り組みを実施する責務、ガバナンスの強化、財務規律の強化等法人運営に求められるものが多岐にわたります。特にガバナンスの強化等においては、今までの法令・厚労省通知等によって整備を要請されていた内部統制制度は内部牽制制度に近いものであり、諸規定はある程度整備されているものの、法人の運営を掌る理事者が業務の適正を確保するための体制の整備とはかけ離れたものであったのではないのでしょうか。そのギャップを埋める努力がこれからの社会福祉法人の行く方向性を示唆するのではないのでしょうか。

今まで以上に、地域に耳を傾け、潜在的なニーズの把握、制度の狭間に取り残されてしまう方々への対応、法人間の種別を超えた連携等私たちが社会福祉法人として地域の皆様方から負託を受けるに相応しい組織になり、地域のそれこそ専門性の高い社会資源とならなくてはなりません。

介護報酬の引き下げ、人材不足等マイナス要素に負けることなく、高齢者の皆様に温かく、やわらかい、やさしい陽射しをそそげるよう、泉陽会は止まることなく邁進してまいります。

＊平成28年度泉陽会強化目標＊

以下に決定しました。全職員が目標達成に取り組みます。

～ 平成 28 年度 泉陽会強化目標 ～

一、声にする 「基本理念」

一、目に見える「環境美化」

一、心に届ける「笑顔挨拶」

社会福祉法人泉陽会

＊資格取得支援助成制度＊

泉陽会では、「資格取得支援助成制度」を設けています職員の資質・能力向上と自己啓発意欲の支援を目的に、業務に関連する7種の資格取得に対して、経済的・就業環境的な側面から支える制度です。

教育教材費、又は通信教育講座等受講費の補助、資格取得後の受験費用の支給などがあります。

平成 27 年度の資格試験合格者は、以下のとおりです。

★社会福祉士　1 名★介護福祉士　6 名
★介護支援専門員 5 名★第二種衛生管理者 2 名

※ただし、合格者には、助成制度使用していない者も含んでいます。

また、平成 28 年度より介護福祉士の資格取得ルートが変更となり、「実務者研修」受講が必須となります。

こちらについても、受講費用が必要となりますので、泉陽会ではこの制度も対象とし、これからも資格取得を目指す職員を応援していきます！

＊「第二光陽苑　空調設備更新工事」＊

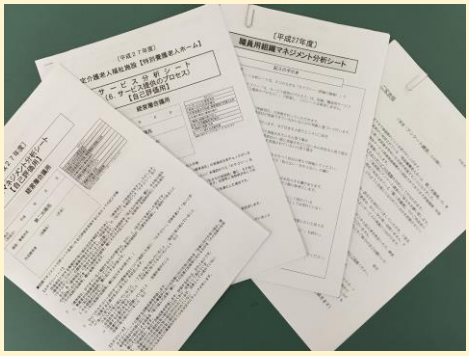
社会福祉法人泉陽会の二つ目の施設として産声を挙げた第二光陽苑は早くも 18 年目を迎え、老朽化した様々な設備の更新が不可欠となっており、中でも緊急かつ大規模な更新設備は、昨年度に実施した空調（エアコン）設備でした。

数年前より不具合が生じることが続き、一昨年前には修理部品の調達ができない製品であることから、レンタル設備の仮設によりシーズンを迎えることも余儀なくされました。この状況を回避するための工事にはかなりの経費捻出が伴うため、経済産業省の「エネルギー使用合理化等事業者支援補助金」を申請し着工に至り、一部照明器具の LED 化を含めた工事を昨年末にいたしました。

館内環境も向上し、今後の生活空間が快適になることを期待しております。その他にも多様な設備更新が必要となっており、中長期計画において優先順位を定め順次更新していく予定でおります。

～ 環境共創イニシアティブ助成金事業 ～

＊「福祉サービス第三者評価　結果」＊



平成 27 年度も福祉サービス第三者評価を受審いたしました。福祉サービス第三者評価は、介護サービスを選ぶ際に、問い合わせや見学などではわからないことを知ることができます。インターネットで検索することで各施設の体制や取り組みなどを詳しく知ることが可能です。

また、施設側にとっては、第三者評価機関の評価者が第三者の目で施設の経営やサービスを評価してくれます。評価結果により、現在の水準が確認できることにより、評価結果を基に更なる改善ができ、施設の水準が向上していけるものと考えています。ぜひ、ご活用してください。

まずは「福ナビ」で検索！
「福ナビ」　⇒　Http://www.fukunavi.or.jp
公益財団法人　東京都福祉保健財団

＊「納涼祭　開催日」＊

泉陽会が運営する各施設の「納涼祭」日時が決定しました。

■光　陽　苑　7 月 24 日（日）　18:00～20:00
■新町光陽苑　7 月 31 日（日）　16:00～19:00
■第二光陽苑　8 月　7 日（日）　18:00～20:00

※　開催時間につきましては、変更がある場合がございます。

毎年納涼祭では、ご利用者やご近隣の皆様が笑顔で楽しまれる姿を多く見ることができます。これも、地域の皆様、ボランティアや関係機関などの皆様のご理解・ご協力を頂戴してこそと考えております。

今年も各施設の特色を考えながら、実行委員会中心に職員一同準備をしてまいります。皆様のご来苑を心よりお待ちしております。

～ 昨年度の納涼祭の様子 ～

＜特集＞ 『 これから叶えたい！

第２弾 トークメンバー

本部　人材育成担当
進行：関　朋子

光陽苑　入所サービス課
介護士：佐藤　眞優

第二光陽苑　入所サービス課
介護士：岡本　知之

関　：本日は平成 28 年度に入職３年目を迎える皆さんに「夢・希望」について、いくつかの視点から語っていただきます。

～ ★ 現在の自分自身について ～

中原：福祉の仕事は楽しいので学生の時もグループホームでアルバイトをしていました。今も純粋に楽しいです！ご利用者から自分が知らないことや人生経験など色々学ばせていただいています。

岡本：僕はいずれケアマネジャーの業務を行うことが目標ですが、今は介護士として、ご利用者の日々の状態や変化を見逃がさず対応策を考えることが自分には必要だと感じました。と言うのも、先日看取りの方が亡くなって、日々の関わりから学ぶことの大切さを感じたんです。でも、僕も福祉の仕事はやっぱり楽しい。周囲にも恵まれていますし、ご利用者や職員にも。

佐藤：私は仕事で看護師と介護士どちらになるか迷いましたが、お年寄りが好きなので介護士になると決めて、泉陽会に入りました。入社２日目でご利用者の名前全て覚えました。
（一同：すごい！バイタリティ、やる気がすごい！）
今年は防災委員会の委員長を務め、喀痰吸引の研修も入り、私的では教習所も重なり大変でしたが、乗り越えました。仕事とプライベートの両立、これからも頑張ります！

鷲尾：僕は学生の時色々な施設を見学したりボランティアをしていました。泉陽会に入職を決めた理由は、新町光陽苑の雰囲気や香りが自分のイメージと合致したところです。実際に働く中で、ご利用者個々に合わせたユニットケアをいかに実践するか・実現するか、職員も限られている中、今は優先順位を考えながら働いています。あと、皆さんに助けられながら、納涼祭実行委員長を務めました。

～ ★ 介護の仕事に対する夢・希望 ～

佐藤：私はこの仕事をしていて友達から「大変だね。」って言われるけれど、別に大変とは思っていませんね。色々な人にもっと納涼祭とか外出企画とか行事を見てほしい、ご利用者も笑顔ですし。介護の仕事を知らない人にもっと PR したいです。

岡本：福祉の仕事って良いことは取り上げられないで、どうしても悪いイメージが先行しているというか･･･。もっと良いことを発信してほしい、いや、発信したいです。近隣とのふれあい、例えば、区市町村のイベントなどにもっと参加して、僕たちも外に出てコミュニティを活性化できたら、イメージも変わる気がします。

中原：職員の働く姿の他に、ご利用者自身をもっと知ってほしいですね。認知症に対する誤解したイメージもまだ残っている気もします。日々関わっていて、微笑ましい姿がたくさんあるし、ご利用者の人生が表情などに表れますよね ？あと、「施設に入所しているご利用者」ではなくて、「地域に今も暮らしているご利用者」となるように、地域との交流や施設に気軽に遊びに来られる環境がもっとあったら、と思います。

私たちの夢・希望 』

同期 座談会

第二光陽苑　入所サービス課
介護士：中原　香央里

新町光陽苑　入所サービス課
介護士：鷲尾　春紀

鷲尾：友人でケアマネジャーをしている者がいるのですが、どこも人が不足して大変とは聞いています。僕が思うのは、介護保険料の徴収を 40 歳ではなく 20 歳からにして財源を確保する、介護報酬を上げてもらう･･･。ちょっと政治家にならないと難しいかな？
介護の仕事を「やりたくない人」ではなくて、「やってもいい人」はいると思います。ネックの一つに給料が安いイメージもあると思うので、少しでも財源を確保して、介護職の給料が少しでも上がれば人は来ると思います。職業体験なども有効活用したいですね。

～ ★ 自分自身の夢・希望 ～

鷲尾：新町光陽苑では熱帯魚を飼育していますが、個人的には、犬を飼ってみたいです。ドッグセラピーの時にご利用者が良い表情をしており自然と会話も増えるので。また、施設でも行事はありますが、地域との交流を大切にしているので盆踊り大会などの催し物に参加したり、町内会の餅つきを施設前で開催し、参加してます。これからもご利用者に楽しんでもらいですね。

中原：いいな。色々な施設のことをもっと知るべきですね。泉陽会の各施設で交流研修をしてみたいです。あと、今日みたいに同期職員で一斉に集まる機会があってもいいかなと思います。私自身としては、もう教える立場なんですよね。後輩もできて「もっとこうしたいな。」と感じることもあるので、自分で考えて行動しながら、職員個々の得意な部分を活かしながらフロアーが底上げできるよう頑張りたいです。

佐藤：ご利用者と関わる時間をもっと工夫したいなと思っていて、今以上に寄り添う時間を見つけて何か楽しんでいただけるような余暇活動を考えていきたいです。
あと、私は早く介護福祉士の資格を取りたい！

岡本：もっと多くのボランティアの方々に来ていただきたいし、関わりたいですね。個人的には先輩と後輩の「橋わたし」的な存在になりたいです。先輩から教わった素晴らしいことは残したいし、後輩に伝えて泉陽会の中にたくさん広げたいですね。

関　：皆さんがそれぞれ思い描いている夢や希望を実現できるよう泉陽会も応援しています！

＊入社式、新任職員紹介＊

泉陽会では、毎年４月１日入社式、その後新任職員研修を実施しています。
今年も新しい職員が入職しました。ここで、新町光陽苑入所サービス課に配属となった一條柚木介護士をご紹介したいと思います。
「この度、新町光陽苑に配属となりました、一條と申します。高校を卒業し、社会人１年目ということで不安と緊張がありますが、精一杯頑張りたいです。役に立つことができたらいいなと思います。」

＊チャリティーコンサート義援金報告＊

３月１３日（日）関区民ホールで、第７回東日本大震災復興支援チャリティーコンサートを開催いたしました。震災発生から５年が経ちましたが、被災地の復興にはまだ遠い状況です。泉陽会でも継続的な支援ができないかとチャリティーコンサートを開催しております。

今回も音楽療法でお世話になっている株式会社リム・インターナショナルの皆様による演奏会を開催し、170 名の方々に足を運んでいただきました。

皆様からの義援金は 185,929 円となりました。義援金は、翌日の 14 日（月）に練馬区を通じて被災地へ届けさせていただきました。

皆様ご協力ありがとうございました。

高齢社会対策課長の榎本様へ

＊理事・監事及び評議員報告＊

平成 28 年 3 月 26 日より第 14 期理事・監事及び第 10 期評議員が就任しました。　**（敬称略）**

【理　事】

加藤修一　砂押宏明　芦田起代子　田島　洋
杉原　昇　杉浦文子　高橋三行　川井真幸

8名

【監　事】

榎本博夫　吉井敬博

2名

【評議員】

芦田起代子　菊池ミイ子　齋藤敬造　佐々木美代子
杉浦文子　杉原　昇　砂押宏明　鳥羽貞夫
村井百代　平野文男　加藤修一　高橋三行
川井真幸　本田哲也　岩﨑満也　川口貴之
宮原浩二

17名

＊温かいご寄附ありがとうございました＊

≪敬省略≫

青砥孝吉	㈱アトラス	李　西軍
小松崎智栄子	㈱共立工業	桑原光子
㈱コバ建設	五味誠二	高橋静江
土屋市子	間　良一	富士興産
矢口信雄		

（五十音順）

※平成 27 年 10 月～平成 28 年３月にご寄附戴きました方を掲載しております。なお、寄附申込時のご希望により氏名の掲載を控えている方々もおります。また、秋祭りでは、沢山の方々よりお祝金を頂戴致しました。ありがとうございました。

～ 編 集 後 記 ～

法人広報紙（Vol.1）「春号」の発行にあたり、多くの方々からご協力をいただき感謝しております。本当にありがとうございました。

今後の発行は、８月発行「夏号」、来年１月発行「新春号」来年４月発行「春号」となります。年３回の季刊紙です。

素敵な情報をお届けいたします。どうぞ、お楽しみにしていてください。

＜法人広報委員：高橋、上田、本田、小林、神山＞

＜発行責任＞
社会福祉法人　泉陽会
東京都練馬区西大泉 5-21-2
☎03－3923－5264

★ホームページもご覧ください★
http://www.timelyhit.ne.jp/senyoukai/

この広報紙は、ウチダ印刷株式会社に依頼し、作成しております。
☎042-461-6902